解　説

第15章　　　　財政

大阪府の財政

313億円の黒字

 大阪府地方財政状況調査によると、令和3年度の普通会計決算(実質収支)の状況は313億円の黒字で、14年連続の黒字です。

　歳入は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国庫支出金の増などにより、8,976億円増加しました。

　歳出は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う医療体制確保や営業時間短縮協力金の増などにより、9,013億円増加しました。

 大阪府普通会計 歳入歳出決算額の内訳

歳入

歳出

[第15章1、2表より]

大阪府の資産・負債

純資産は約1兆円

　大阪府会計局によると、令和4年3月31日現在、7兆7,273億円の資産と6兆4,998億円の負債があります。純資産は1兆2,275億円で、前年度に比べ1,740億円増加しました。

※大阪府では、平成23年度決算から、従来の官庁会計の仕組みに複式簿記・発生主義という企業会計の考え方を取り入れた「新公会計制度」を導入しています。

[大阪府会計局「大阪府の財務諸表　令和３年度」より]

※貸借対照表：財務諸表の作成基準日における資産、負債及び純資産の状況を明らかにするもの

市町村の財政

形式収支は1,044億円の黒字

 大阪府総務部によると、令和3年度の府内市町村普通会計決算額は、歳入は4兆8,617億円(前年度比7.4%減)、歳出は4兆7,573億円(同8.0%減)で、形式収支(歳入－歳出)は1,044億円の黒字です。

 歳入は、科目別では、地方税が１兆6,894億円(前年度比0.3%増)、地方交付税が3,770億円(同35.7%増)、国府支出金は1兆7,058億円(同26.5%減)、地方債が3,320億円(同10.1%増)です。

 府内市町村の歳入の内訳

歳出は、目的別では民生費が最も大きく、2兆1,963億円(前年度比13.3%増)、構成比46.2%です。

 府内市町村の歳出の内訳

※普通会計：共通の基準による統計上の会計区分を設定して地方公共団体間の財政比較が可能となるようにしたもの

[第15章9表より]